授業科目名	開講 年次	開講 期間	単位数	授業 形態
看護管理学特論Ⅱ（人材育成と活用）	1	後期	2	講義 30時間

担当教員	休波茂子、有家香、鵜沢淳子
授業概要	看護組織におけるキャリア特性、人材の育成と活用、継続教育について学び、看護組織における人材育成と活用の現状と課題について考察し、さらに、人材育成計画のあり方を探究する。
到達目標	１．キャリア特性やキャリア開発について説明できる。 ２．人材育成と関連する諸理論について説明できる。。 ３．人材育成の方法としての継続教育のあり方について説明できる。 ４．人材育成に関連する研究の動向について説明できる。 ５．人材の育成と活用、その現状と課題について説明できる
履修条件	特になし
授業計画	（下表）
教科書	特になし
参考書	・E.H.Schein ／三善勝代ほか監訳（1991）．キャリアダイナミック、白桃書房 ・渡辺三枝子編（2018）．キャリアの心理学第２版、ナカニシア出版
評価方法･基準	プレゼンテーション（30％）、討議への参加度（20％）、課題レポート（50％）の内容から総合的に評価する。
事前･事後学習	事前学習：各単元の事前学習を行い討議ができるようにして臨むこと。 事後学習：各単元の終了後に学びを整理し研究的視点でまとめておくこと。
備考	特になし

授業計画

回	内容	担当教員
1	事前課題発表	休波
2	看護専門職とは 専門職としてのキャリアとは	休波
3	キャリア理論⑴	休波
4	キャリア理論⑵	休波
5	キャリア理論⑶	休波
6	キャリアに関する研究の動向	有家・休波
7	事例検討⑴：キャリア支援における課題 キャリアに関する研究疑問	有家・休波・鵜沢
8	人材育成と継続教育	休波
9	継続教育における研究の動向	有家・休波
10	事例検討⑵　継続教育における課題 継続教育における研究疑問	有家・休波・鵜沢
11	人材育成と人間関係に関する理論	休波
12	人材育成とストレスマネジメント	鵜沢・休波
13	人材育成とモチベーション	鵜沢・休波
14	人材育成に関する研究の動向	有家・休波
15	事例検討⑶：人材育成における課題 各自の研究疑問	有家・休波・鵜沢